




























卵巣嚢腫摘出術を受けられる

様へ

説明医師

看護師

月日	月 日	月 日	月 日		月 日	月 日	月 日	月 日	月 日
経過	入院日～	手術前日	当日術前	当日術後	術後1日目	2日目	3日目	4日目	退院日 (5日目)
検査					血液と尿の検査を行います 			血液の検査を行います 	
食事	並食です	21時以降は 絶飲食となります	絶食です 		朝食から 5分粥食となります	朝食から 全粥食となります	並食となります	並食です	朝食後、 退院となります
	 	  			  	  	  	  	  
処置		お臍の処置と 剃毛を行います 19:30頃に浣腸を いたします	手術前に尿の管を 挿入します (手術室にて) 朝7:00頃に浣腸を いたします	術後3時間まで酸素 マスクがついています	歩行可能な方は尿の管を 抜去します	創の状態を確認します			
注射・内服	手術後に使用する抗生 剤のテストを行います 手術時に腸のガスを 少なくする薬を服用 します 	就寝前に下剤と 眠剤を服用します 	手術前に注射と 点滴を行います   点滴用の針を 挿入します	手術後の点滴が あります  痛み、むかつきなどが あれば看護婦に申し出 てください	点滴が朝、夕に あります 	点滴が朝、夕に あります  外用薬を1本お渡しします			
	制限ありません  入浴可 	制限ありません  入浴可 	洗面後、手術着に 着替えてください 	床上安静となります 	15:00より 歩行可  全身を清拭します 	発熱がなければ シャワー (シャワーが無理な場合は 清拭)  			
説明	医師より手術と治療 計画についての説明 担当麻酔科医師より 麻酔についての説明 		看護師より家人の方に 手術室の場所と入室方法 の説明 		看護師より早期離床の 必要性の説明 	看護師より お薬の使用方法について 説明 	医師より 退院後の治療について説明 		
	看護師より入院生活について の説明 							看護師より 退院後の生活について説明 	
	薬剤師よりお薬に ついての説明 								

* 入院に関して心配事がありましたらお申し出ください。
 * この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により予定通りではないこともありますので、予めご承知ください。
 * 入院に際してこの用紙を必ずお持ちください。
 * 入院費についてはおよその概算額です。検査や手術により金額が変わります。

保険2割	保険3割	老人1割
¥120,000	¥175,000	¥65,000

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

13-D39-2		クリニカル・パス			
パス名	ラパロ下 卵巣嚢腫摘出術 (金曜日入院)	外来 医師		主治医	
		外 来 看護師		病 棟 看護師	

氏名 _____ 男・女

目 標

良好な状態で手術が受けられ、合併症なく経過する。
退院後の日常生活に必要な知識が得られ、早期に社会復帰できる。

問題点

術後C P：後出血、感染、麻痺性イレウス、気腹徴候

月日	月 日(金)	月 日(土)	月 日(日)	月 日(月)		月 日(火)	月 日(水)	月 日(木)	月 日(金)	月 日(土)	
経過	入院日 入院時間(:)	手術2日前	手術前日 帰宅時間(:)	当日(術前)	当日(術後)	手術後1日目	2日目	3日目	4日目	退院日(5日目) 退院時間(:)	
目標	手術に対する不安が最小限となる				出血がない 麻痺性イレウスがおこらない		感染兆候がない 排ガスがある		排便がある 退院後の注意事項が理解できる		
検査						血液、尿検査(術後2)			血液検査(産科フォロー)		
食事			21時以降絶食	絶食		5分粥食	全粥食	並食		朝食後退院	
観 察 ・ 処 置	体温				時 分 帰室 酸素 6L 40% (術後3時間後まで) 術後VS観察は 経過観察表に記載	体温					
	脈拍	/min	/min	/min		/min	脈拍	/min	/min	/min	/min
	血圧	mmHg	mmHg	mmHg		mmHg	血圧	mmHg	mmHg	mmHg	mmHg
	便						ガス/便				
	腰痛						嘔気/嘔吐				
	性器出血						腸蠕動				
			膈処置・除毛後、シャワー グリセリン浣腸120ml 眠前	グリセリン浣腸120ml 早朝 ネバド 手術室にて バルーンカテーテル挿入	尿管						
注射・内服	術後抗生剤のバガット (セフメタゾン)	ガスコン 6錠 分3後 2日分 自己管理 眠前内服薬 ブルセニド 2錠	眠前内服薬 リスミー 2錠 ブルセニド 2錠 服薬確認	前投薬 硫酸アトロピン 1A ドルミカム 1/5A 施行 : ヴィーンF 500ml 留置針 18G 挿入 生食 100ml セフメタゾン 1g (手術室持参)	アクチット 500ml ボタコールR 500ml アクチット 500ml ボタコールR 500ml 生食 100ml セフメタゾン 1g (術後6時間)	生食 100ml セフメタゾン 1g (朝) アクチット 500ml (朝) ヘパリンNaロックシリンジ 生食 100ml セフメタゾン 1g (夕) アクチット 500ml (夕) ヘパリンNaロックシリンジ	生食 100ml セフメタゾン 1g (朝) ヘパリンNaロックシリンジ 生食 100ml セフメタゾン 1g (夕) 夕点終了後 留置針抜去 ワルファリン・T・バグー 1本				
行動	制限なし 入浴可	制限なし 入浴可	制限なし 入浴可	洗面確認後 手術着に着替える	床上安静	15:00より歩行可 全身清拭		発熱がなければ 防水シャワー シャワー無理なら 全身清拭			
説明	医師より説明 手術同意書 入院治療計画 麻酔科医より説明 麻酔科診察表 看護師より説明 入院生活について 術前リエンション 薬剤師より説明 薬剤管理指導		看護師より説明 手術物品確認 ・バスタオル ・T字帯 ・ナプキン	看護師より説明 家人に手術室の場所 及び入室方法		看護師より説明 早期離床の必要性	看護師より説明 ワルファリン・T・バグーの使用方法		医師より説明 退院指導 看護師より説明 療養生活について 次回外来受診日 月 日 時 分		
追加・備考	血液検査指示チェック 術後1日目、4日目 初期オーディット 基準寝具			手術が午後の場合 術前輸液 ヴィーンF 500ml (要処方箋)	疼痛、発熱時 ボルタレン坐薬 25mg (要処方箋) 酸素継続の場合は 要処方箋		ガスない場合 ワグステグミン 1mg 1A (要処方箋)	便通ない場合 グリセリン浣腸120 (要処方箋)			
パリア ンス											
巡視											
署名											

